

第48回全日本包装技術研究大会 企業見学会(大会3日目)

月桂冠(株) 大倉記念館

(京都府京都市伏見区南浜町247)

バイエル薬品(株) 滋賀工場

(滋賀県甲賀市甲賀町烏居野中山谷121-1)

開催要領	
開催日時	平成22年12月9日(木) 8:40~16:30頃 (バスの移動と昼食休憩時間を含む)
集合	8時40分「JR京都駅 八条東口」祭時計広場前 *貸切りバス(日本交通)をご用意いたしておりますので、集合後、駐車場まで誘導させていただきます *帰りは16時30分前後に京都駅周辺にて解散を致します
参加資格	第48回全日本包装技術研究大会 参加者
参加費	1名につき 会員:5,250円 / 一般:10,500円(消費税込) *昼食代は含まれません
定員	40名(予定) *定員になり次第締切りとさせていただきます

月桂冠(株) 大倉記念館	バイエル薬品(株) 滋賀工場
月桂冠の創業は寛永14(1637)年。徳川三代将軍家光の治世。初代大倉治右衛門が山城の国笠置荘(現・京都府相楽郡笠置町)より伏見に出て酒屋を開業。爾来、373年に亘り清酒醸造に一貫専心。当館は1982年に酒蔵を改装して開館。1987年、創業350年を期して一般公開。京都市有形民俗文化財に指定されている昔日の酒造道具6,120点の内、400点余りを展示。月桂冠並びに伏見酒の歴史が一覧できる。館内には酒順が流れ、見学後には3種類のきき酒もお楽しみ頂けます。	バイエル薬品滋賀工場は、日本におけるバイエルの医薬品製造拠点である。1979年に操業を開始し、ドイツ・バイエル社から輸入した錠剤を日本市場のため包装・出荷する工場としてスタートした。1995年には錠剤工場棟が完成し、原料の調製から最終製品の包装までを行う一貫生産体制が整った。滋賀工場で生産している製品は、医療用医薬品を中心に20数品目。これらの製品は全て、医薬品製造工場の製造・品質管理基準であるGMP基準はもちろんのこと、さらに厳しいバイエル独自の基準に基づき製造されている。また、製造工程や物流システム、環境保全設備に至るまで最新技術を導入。高品質の医薬品を供給し続け、安全・環境にも配慮した工場である。

当日のスケジュール		
① 8:40~8:50	JR京都駅「八条東口 祭時計広場」に集合後、貸し切りバスへ移動	—
② 9:00~9:20	バスにて月桂冠株大倉記念館へ移動	(20分)
③ 9:30~11:00	月桂冠株 大倉記念館 見学	(1時間30分)
④ 11:15~13:15	バスにてバイエル薬品(株)滋賀工場へ移動、途中大津SAにて各自昼食休憩(1H)	(2時間00分)
⑤ 13:30~15:00	バイエル薬品(株) 滋賀工場 見学	(1時間30分)
⑥ 15:15~16:30	バスにて京都駅周辺に移動・着後解散 *道路状況により若干前後する可能性があります	(1時間15分)

お申込方法とお知らせ	
◆お申込はFAX (03-3543-8970)にて先着順とさせていただきます。	
◆後日参加証並びに請求書を送付致しますので、請求書に記載のある指定口座に参加費をご納入下さい。(12月6日まで)	
◆なお、振込手数料は貴殿にてご負担願います。	
◆欠席の場合は必ず事務局にご連絡下さい。	
◆お申込みが定員に達した場合は、一社における参加人数を制限させていただきます場合があります。	

個人情報の取り扱いについて	
1. 個人情報は「社団法人 日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。	
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示致しません。	

第48回全日本包装技術研究大会 企業見学会 参加申込書			
見学会に参加を希望される場合は、下記申込書にご記入の上、本紙をFAXして下さい(FAX番号 03-3543-8970)			
会社名	必ず○を付けて下さい		
	聴講者	発表者	法人会員
所在地	発表者	法人会員	個人会員
TEL	FAX	一般	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)		

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東創ビル10F ☎03-3543-1189 fax03-3543-8970 E-mail:kobashi@jpi.or.jp 担当:小橋

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

申込要領

1 参加申込方法	●本紙参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリ(03-3543-8970)にてお申込下さい。 ●請求書を発行いたしますので参加費は、指定の口座にお振込み下さい。
2 参加証	●参加申込書が事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証・請求書」を送付します。 (参加証が未着でも参加できますが、当日受付にて参加証を入手して下さい。その際、名刺を2枚持参下さい) ●出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参下さい。
3 申込期限	平成22年12月9日(金)
4 参加費の納入方法	●大会参加費は銀行振込にて12月6日(月)までに必ず指定口座へご納入下さい。
5 お振込先	●三菱東京UFJ銀行 堀留支店 当座預金 No.365818 口座名:(社)日本包装技術協会本部事務局 ●三菱東京UFJ銀行 銀座支店 当座預金 No.1634 口座名:(社)日本包装技術協会

前回(第47回)全日本包装技術研究大会 優秀発表者一覧

○印は発表者		※発表当時の所属・役職です	
輸送包装部会 (6件)	国際航空貨物における留意点 ー文化財の輸送環境調査よりー	発表日:平成21年11月19日(木)~20日(金)	福岡国際会議場
○東京国立博物館 学芸研究部 保存修復課 和田 浩 氏	○東京国立博物館 学芸研究部 保存修復課 課長 神庭 信幸 氏	発表式:平成22年12月7日(火)	国立京都国際会館
○エクサーテLLC合同会社 代表 エクサーテLLC合同会社	○エクサーテLLC合同会社 代表 エクサーテLLC合同会社		
カラープリンタの更なる包装改善 ~薄肉/軽量/バルブモールドを用いた重量物包装~	○京セラミタ株式会社 技術本部 MD22課(包装管理士) 中村 敏之 氏		
小型精密機器の環境対応型コンパクト・パッケージ	○日立電子サービス株式会社 技術開発本部 MVA 2G(包装専士) 高橋 二郎 氏		
光ディスクドライブ(ODD)の包装・物流合理化取り組み	○パナソニック システムネットワークス株式会社 品質保証センター 品質企画チーム(包装管理士) 内田 裕治 氏		
輸出用イスの40脚包装の開発プロセス	○中瀬川包装工業株式会社 営業 営業一課 宮田 泰輔 氏		
振動による段ボール擦れについて	○レンゴー株式会社 パッケージ開発センター 主任(包装管理士) 川上 仁 氏 東山 哲 氏 肥島 弘義 氏 古田 拓 氏		
化粧品包装部会 (2件)	フレックス イージーオープン コンパクトの開発		
○花王株式会社 フィルムカスタマーソリューション部(包装管理士) 岡部 貴史 氏	○花王株式会社 フィルムカスタマーソリューション部 グループ長 西村 弘 氏		
○花王株式会社 フィルムカスタマーソリューション部 大葛 貴良 氏	○花王株式会社 フィルムカスタマーソリューション部 大葛 貴良 氏		
持続性のある帯電防止性能を付与した発泡ポリプロピレンの開発	株式会社 JSP 高機能材カンパニー 開発部 部長 佐々木秀浩 氏		
株式会社 JSP 高機能材カンパニー 機能材部 部長 倉持 博行 氏	株式会社 JSP 高機能材カンパニー 福岡営業所 倉持 博一 氏		
株式会社 JSP 四日市研究所 ビーズ第二グループ 及川 政春 氏			
生活者包装部会 (1件)	ユニバーサルデザインの新詰替え容器の開発		
○花王株式会社 包装容器開発研究所 研究員 相良 幸一 氏	○花王株式会社 包装容器開発研究所 研究員 相良 幸一 氏		
○科研製薬株式会社 生産技術研究所 主任(包装管理士) 坂口 亮平 氏			

特別講演講師紹介



【テーマ】
日本人のころはどこに行くのか?
【講師】
宗教学者 山折 哲雄 氏

1931年生まれ、岩手県出身。東北大学インド哲学科卒業。同大学院文学研究科博士課程修了。東北大学助教授、国立歴史民俗博物館教授、白鳳女子短期大学学長、京都造形芸術大学大学院長、国際日本文化研究センター所長などを経て現在は宗教学者として幅広く活動中。著書に『日本宗教文化の構造と相型』『宗教とは何か』『神と仏』『臨死の思想』『日本人の靈魂観』『日本人の宗教感覚』『鎮守の森は泣いている』など多数。

【日 時】 平成22年12月7日(火) 11:00~12:00
【会 場】 国立京都国際会館 Dホール 第48回全日本包装技術研究大会 式典会場

第48回 京都大会

全日本包装技術研究大会 参加者募集のご案内

日 時:平成22年12月7日(火)~12月8日(水)・2日間
第1日目 10:30~16:40 第2日目 9:30~16:25
場 所:「国立京都国際会館」・京都市左京区宝ヶ池
主 催:社団法人 日本包装技術協会
後 援:関西支部・関東支部・中部支部・西日本支部・東北支部・北海道支部・本部
関西支部・関東支部・中部支部・西日本支部・東北支部・北海道支部・本部
経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・消費者庁
日本商工会議所・公益財団法人 日本生産性本部・他関連団体

ご案内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第48回全日本包装技術研究大会をJPI、各支部協力のもとに本年は京都市にて開催致すことになりました。包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表する

と共に、同業・異業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。会員各位をはじめ関係者多数でご参加下さいますようご案内申しあげます。

社団法人 日本包装技術協会
会長 足立直樹

開催要領

主 催:社団法人 日本包装技術協会(関西支部・関東支部・中部支部・西日本支部・東北支部・北海道支部・本部)
後 援:経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・消費者庁・日本商工会議所・公益財団法人 日本生産性本部
日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会
期 日:平成22年12月7日(火)~12月8日(水)・2日間
【第1日目】10:30~16:40 【第2日目】9:30~16:25
会 場:「国立京都国際会館」・京都市左京区宝ヶ池 TEL075-705-1100
発表件数:特別講演1件/部会発表77件
部 会:輸送包装部会・食品包装部会・医薬品包装部会・化粧品包装部会・生活者包装部会・包装資材部会・電気機器包装部会

参加費:(テキスト、消費税含む)

個人情報の取扱いについて
会員 26,250円/1名
一般 19,950円/1名
49,350円/1名

会期中の昼食(弁当)について
会場周辺に飲食施設がない為、昼食弁当の予約を本大会参加申込書内にて承ります。ただし事前予約が必要な為、弁当のお申込みは11月29日(月)までとさせていただきます。
※1食あたり1,785円(税込)
※参加証の送付時に請求書と食券を同封致します。尚、お申込み後のお取消はできません。
※事前予約の為当日のお申し込みは出来ません。予めご了承下さい。

お申し込み先 (社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係(担当:小橋)(本部経理:加納)
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東創ビル TEL(03)3543-1189 FAX(03)3543-8970

会期中のご宿泊について

紅葉の最後を飾る12月の京都では例年、宿泊施設の予約が困難となります。JPIでは本大会の開催にあたり、会場の国立京都国際会館に隣接する「グランドプリンスホテル京都」の本大会「参加者限定プラン」をご用意致しました。客室に限りがございますのでお早めにご予定下さい。

グランドプリンスホテル京都

円形のフォルムが印象的なグランドプリンスホテル京都は、日本の建築界に貴重な業績を残した村野藤吾の設計。周辺の景観になじむような意匠的配慮がなされている。国立京都国際会館に隣接していることから、多数の海外ゲストやVIPをもてなしてきた。洛北の緑に包まれ、四季を通じて自然を身近に感じられ、ゆったりとした客室からは、間近に迫る比叡山を堪能できる。JR京都駅八条口にある、プリンスホテルウェルカムカウンターも好評。荷物を預けてそのまま観光にでかけられる。

*ウェルカムカウンターをご利用の場合は9:00~14:00までに荷物を預けて下さい。



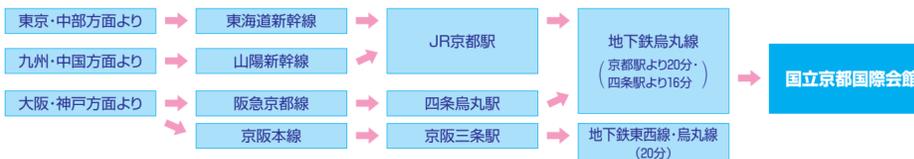
利用区分	料金	通常価格	特別価格
1泊朝食付 1室1名利用		18,000円(税込)	14,000円(税込)
1泊朝食付 1室2名利用		10,000円(税込)	8,500円(税込)

※ご予約は、下記代表番号へお電話して頂き「宿泊予約係」までお問い合わせ下さい。その際に「第48回全日本包装技術研究大会」の参加者であることを必ずお伝え下さい。
※満室の場合や宿泊状況によっては、ご予約をお断りさせて頂く場合がございます。
※当プランの対象宿泊日は、平成22年12月6日(月)・7日(火)の2日間に限ります。

グランドプリンスホテル京都【宿泊予約】 TEL.075-712-1111(代表)

会場までのアクセス

●鉄道をご利用の場合



●飛行機をご利用の場合



